

まちづくりの キャリアアップ

一人ひとりが活躍できるまち



中山間地域からの
通学バス実証運行



「東海道にぎわい拠点」として
古民家を整備

暮らし

関連する
プロジェクト

8 9

旧東海道の宿場町として栄えた歴史と、面積の約8割が山地と農地という甲賀市ならではの地域特性を活かした住環境を整備しています。市街地については安定した住人口の確保と交流人口の増加をめざし、拠点機能の向上を図るとともに、伝統的なまちなみ景観を活かした居住環境の整備を進めています。また、住宅供給のための宅地開発と並行して、空き家バンクを通じての空き家活用など、"あるもの活かし"にも取り組んでいます。

中山間地域では、日常の暮らしを守るため、新名神高速道路を利用した通学バスの実証運行を実施するなど公共交通の利便性向上に取り組んでいます。

整備された住宅街



詳しくはこちら

